



介護施設

離床時の介助業務で女性スタッフをサポート！ マッスルスーツ®で中腰維持の負荷軽減を狙う

特別養護老人ホーム
田富荘

社会福祉法人 喜栄会
特別養護老人ホーム 田富荘
(山梨県中央市)



渡辺 武氏
田富荘 荘長



豊川 祐子氏
田富荘 リーダー
介護福祉士

豊かな大自然に囲まれた、家庭的で親しみやすい福祉施設

田富荘は、山梨県の八ヶ岳や茅ヶ岳の勇姿が展望できる大自然に恵まれた環境にある特別養護老人ホームです。さらに、山梨県老人保健福祉計画での各福祉圏域の中央に位置し、その中心的な役割を担っています。家庭的な雰囲気が一番大切に、「健やかで明るい楽しい毎日を」をモットーに、細かな思いやりのあるサービス提供を実現しています。

現在、田富荘では、70名(入居54名、ショートステイ16名)のご利用者がそのサービスを受けており、約20名の介護スタッフが働いています。女性スタッフの多い職場のため、身体の大きなご利用者を介護する際に腰に負担を感じるという声があがっています。

介護従事者の 永遠のテーマ“腰痛”への対策

各介護スタッフがコルセットで何とか“腰痛予防”を行っていた時、山梨県の介護助成金の説明会で「腰補助用 マッスルスーツ®」の存在を知り、導入に向けて動き始めました。政府による「介護ロボ導入支援」も後押し、腰痛予防として職員の身体を守るためマッスルスーツ®の利用がスタートしました。「様々なロボットがある中、マッスルスーツ®が一番魅力的だったのは、その“装着の容易性”と“補助力の強さ”でした。これだったら介護スタッフが楽しく健康に業務にあたる環境づくりができるのではないかと思います。(荘長 渡辺氏)」

現在、約13名のスタッフが時間と業務を決めて、約20名のご利用者を対象に、マッスルスーツ®を使用しています。「現状では2台のマッスルスーツ®が稼働中で、1名につき週2回程度、万遍なくスタッフが利用できるよう心掛けています。(介護福祉士 丸茂氏)」



「マッスルスーツ®の利用をきっかけに、現在では“腰痛予防”に対する介護スタッフの意識が高まり、それが休職や欠勤数の減少に繋がっています。」

社会福祉法人 喜栄会 特別養護老人ホーム 田富荘
 荘長 渡辺 武氏



2台のマッスルスーツ®の間に置かれた使用状況日誌。マッスルスーツ®利用者が必ずメモを記載する。



簡単なメモで、誰がいつ何時に利用したか見える化し、月1回の全体会議で議論する。



マッスルスーツ®をすぐに利用開始できるように、各自が専用のマウスピースをポケットに入れている。



ご利用者の離床時に大いに貢献。中腰維持が楽に。

中腰維持業務での強力助っ人

田富荘の女性スタッフはもちろん男性スタッフも、中腰を維持する場面でのマッスルスーツ®による腰負担軽減効果をととても感じています。特にご自身で起き上がれない方や身体の大きい方の介助をする際に、役立つと好評です。「離床とその後の車イスへの移乗時、中腰をキープしないといけないためマッスルスーツ®の補助力がとても有効と感じています。(リーダー 豊川氏)」

導入当初は装着に戸惑うこともありましたが、現在では30秒もかからずに装着が可能になりました。午後の決まった時間に、腰負荷の高い業務がありその際に30分程度利用することで、確実に腰痛軽減を実現しています。「マッスルスーツ®は日々使うことで効果が実感できるものです。他のスタッフの利用を促進するため、使用後にノートに履歴を記載

するようルール化しました。こういった工夫から定期的に業務を見直し、腰痛予防への意識向上へと繋げるようにしています。(介護士 丸茂氏)」

一連の介助業務で活用できる介護ロボへの期待

田富荘は、「マッスルスーツ®標準タイプ」の補助力の強さから、他の介助業務にも利用の幅が広がられるのではないかと考えています。例えば、移乗から着衣/脱衣までの一気通貫の介助業務をマッスルスーツ®と共に出来ると、さらに利用シーンが増えます。リーダー豊川氏「入浴介助でマッスルスーツ®を利用できると嬉しい。入浴介助は複合的な業務があるため、最も腰に負担のかかる業務の1つです。また、小柄な女性にもしっかりフィットするサイズがあると、女性スタッフの利用率も上がると思います。インフォスの今後に期待しています。」



車イスへの移乗介助も、マッスルスーツ®と共に実施。



丸茂 夏輝氏
 田富荘 介護福祉士



基本情報	
使用モデル	標準モデル(タンク式)
導入時期	2017年 3月
台数	2台(Sサイズ、Fサイズ)
主な使用シーン	離床、移乗介助(ベット→車イス)
時間帯	日中(約30分)
使用人数	約13名
職種	介護福祉士、その他



お問い合わせ
 株式会社インフォス
 TEL: 03-5225-1083
 Email: support@innophys.jp
 Facebook: <https://www.facebook.com/innophys.jp/>
 詳しくは <https://innophys.jp/> をご覧ください。

生きている限り、自立した生活を実現したい
 東京理科大学発ベンチャー
 ~夢のようなロボットではなく、人のためのロボットを~



©2017 INNOPHYS CO., LTD. All rights reserved.
 記載事項は予告なく変更される場合があります。内容の一部または全部をINNOPHYS CO., LTD.の許可なく使用・複製することはできません。マッスルスーツ®、INNOPHYSはINNOPHYS CO., LTD.の登録商標です。その他の記載のブランド、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。